

豊見山直樹先生「magic hour」 (令和7年7月号掲載)を表彰!!



夜の帷が降り始める頃は、様々な情感に溢れている。
わずかに残る今日の光、明日につながる闇にしばし身を委ねて、それらを反芻しながらゆっくりと眠りにつく。
波音をまくらに…。

とまったりとしたいのですが、さて撮影後は帰らねばなりませぬ。
それでは。

那覇市立病院 豊見山 直樹

Comment

表紙写真年間グランプリをとったことを豊見山先生にお伝えし、写真についてお聞きしました。場所は恩納村、この写真は10年ほど前に撮影されたそうです。

「西の空の残照、そこから天頂にかけての紺青のグラデーション、絵も言われぬ色彩に覆われたマジックアワー、誰もいない海岸、どこからか流れ着いた流木、遠景に灯り始めた人の営み、至福の時を楽しむことができました。」私の感想よりご本人のコメントが素敵なのでそのまま掲載することにしました。

広報担当理事 天願 俊穂